

高野七口学

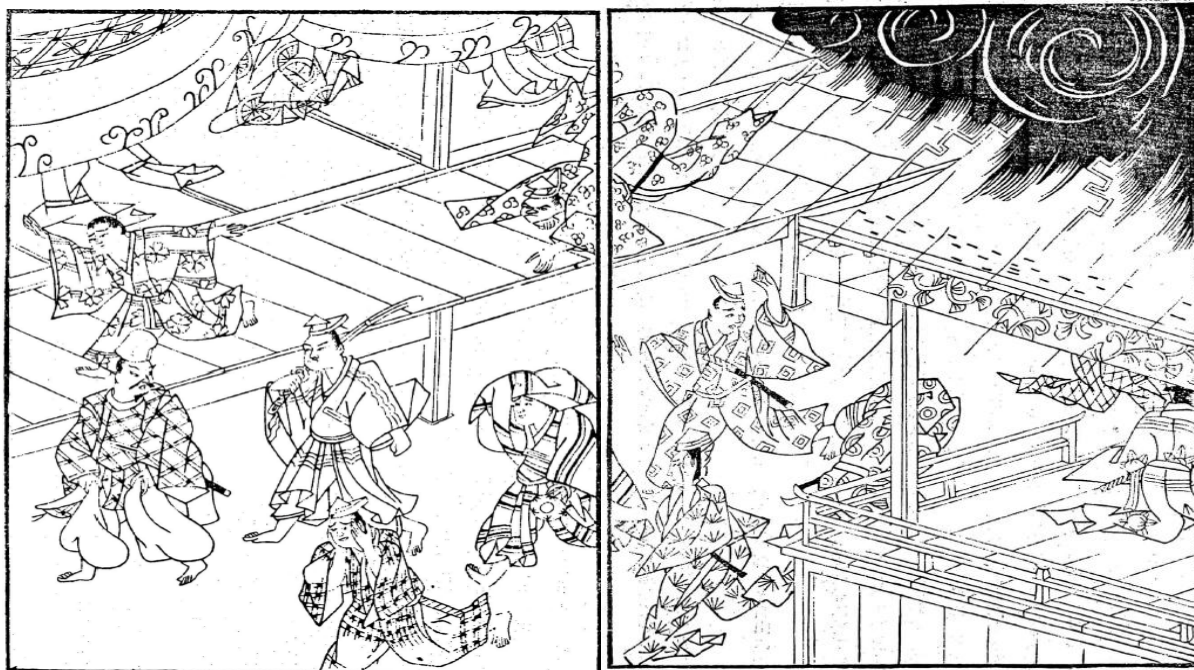
「高野七口学」題字 弘法大師空海 筆 「聾瞽指帰」より

高野七口再生保存会

「高野山の結界と禁制」

講師：山口 文章 金剛峯寺山林部長兼総長公室長

◎高野山の結界と『女人道』などとの関係や太閤秀吉が『黒河道』を高野参詣の帰路とする前に金剛峯寺（青巖寺）において破ったと言われる高野山の禁制などについて解説いただきます。



野山名霊集：秀吉禁を破り、青巖寺で能を興行する。雷電俄かに鳴りとどろき、武士等驚き恐れて退散する。

日時：2月12日(日) 受付午後1時30分～ 講演午後2時～午後3時10分

対象：会員及び一般（先着50名）

場所：橋本市産業文化会館2階会議室（橋本市高野口町向島135）

申込：不要

協力金：500円（資料代等）

高野七口調査研究会（会員対象）

講師：高野七口再生保存会事務局

「黒河道の経路を示した史料について」

◎黒河道の経路を古絵図（地図）、古文書の記述などにより研究、確認します。

日時等：同日、同場所 午後1時00分～午後1時30分

対象：会員限定

問合せ：08014340985（高野七口再生保存会事務局）